

香川県の雇用情勢（令和6年6月分）

- 6月の有効求人倍率（季調値） **1.43倍**（前月差 **▲0.05ポイント**）
- 正社員の有効求人倍率（原数値） **1.15倍**（前年同月差 **0.02ポイント**）
- 雇用情勢判断 「求人が求職を上回って推移しており、緩やかに持ち直しているものの、今後も物価上昇等が雇用に与える影響に留意する必要がある。」

1 求人倍率

- 有効求人倍率(季調値)は、前月より0.05ポイント低下。155か月連続で1倍台(全国第5位、全国1.23倍)
- 正社員の有効求人倍率(原数値)は、前年同月より0.02ポイント上昇(全国第9位、全国0.96倍)

年 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
有効求人倍率	1.37	1.41	1.41	1.45	1.48	1.43
正社員有効求人倍率	1.19	1.17	1.13	1.11	1.14	1.15

(注) 1. 有効求人倍率(季調値)の季節調整法は、センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。
2. 令和5年12月以前の季節調整値は、新季節指数により改定されている。

2 雇用情勢判断

- **判断を据え置き**

変更した月	変 更 し た 内 容	判断方向
令和6年5月	求人が求職を上回って推移しており、緩やかに持ち直しているものの、今後も物価上昇等が雇用に与える影響に留意する必要がある。	上方修正
令和5年10月	求人が求職を上回って推移しているものの、このところ持ち直しの動きに弱さがみられる。物価上昇等が雇用に与える影響に留意する必要がある。	下方修正
令和4年9月	持ち直している	据え置き
令和4年6月	新型コロナウイルス感染症の影響を注視する必要があるものの、持ち直している	据え置き

3 新規求人

- 新規求人(原数値)は、7,376人(前年同月比 10.5%減) 3か月ぶりに減少
増加した主な産業は、運輸業、郵便業、生活関連サービス業、娯楽業、医療、福祉 等
減少した主な産業は、卸売業、小売業、宿泊業、飲食サービス業、製造業 等

年 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
前年同月比(%)	▲2.4	1.3	▲7.9	6.7	7.8	▲10.5

4 新規求職

- 新規求職(原数値)は、3,247人(前年同月比 9.1%減) 2か月連続で減少

年 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
前年同月比(%)	5.6	▲3.1	▲10.2	4.1	▲3.3	▲9.1

※令和3年9月以降の数値より、オンライン上で求職登録した求職者が含まれている。